

JAMS NEWS

日本経営システム学会 http://www.jams-web.jp/

日本経営システム学会 第69回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第 69 回全国研究発表大会が 2022 年 10 月 1 日 (土)、2 日 (日) に開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日:2022年10月1日(土)、2日(日)

主 催 校: 釧路公立大学 〒085-8585 北海道釧路市芦野 4 丁目 1-1

交通アクセス https://www.kushiro-pu.ac.jp/aboutus/overview/access.html

連絡先:実行委員長 釧路公立大学 曽我 寬人 E-mail: soga@kpu.kushiro-pu.ac.jp

主 催:日本経営システム学会

統一論題:「世界情勢と経営システム」

基調講演:「貿易投資相談事例にみる、コロナ禍・ウクライナ侵攻下の日本企業の国際ビジネス動向」

日本貿易振興機構(JETRO) 石川 雅啓 氏

参 加 費: 会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、

非会員 6,000 円、非会員学生 4,000 円(当日支払は各 1,000 円高)

※参加人数の事前把握と受付混雑緩和のため、事前の参加申込へのご協力をお願いいたします。

懇親会費: 開催いたしません。

昼 食:最寄りのコンビニエンスストア、飲食店などご利用ください。

宿 泊:釧路駅周辺にはホテルが多数ございますので、各自でご手配下さい。

参加申込: 本 JAMS NEWS に同封の振込用紙または HP の振込方法を参考に 9 月 26 日 (月) までに上記

金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は、振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

■会場設備について

全ての発表会場に PC(Windows, MS-Office)とプロジェクタが設置されています。原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、教室ごとに接続ケーブル(VGA, HDMI)が異なり、変換アダプタの数にも限りがありますので、極力備え付けの PC をお使いいただきますよう、よろしくお願いいたします。

■大会会場へのアクセス

- 釧路空港から JR 釧路駅まで (バス): 阿寒バスの釧路空港連絡バスで「釧路駅前」 (駅前バスターミナル) まで、所要時間 45 分、料金 950 円
- JR 釧路駅から釧路公立大学 (バス):
 - くしろバス美原線 65 番で、「釧路公立大学前」まで、所要時間:16分、料金 340円 くしろバス文苑公住線 12番で、「釧路公立大学前」まで、所要時間:16から19分、料金340円
 - くしろバス美原線 63 番で、「芦野公園前」まで、所要時間:18 分、料金 310 円
- JR 釧路駅から釧路公立大学(タクシー): 所要時間:15分、料金1,500円程度

■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホ

ームページ http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuuhappyou.pdf) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。 ただし、下記の点にご留意下さい。

- ・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。

2022 年度第1回理事会のまとめ

- I. 開催日時: 2022年5月21日(土) 10:55~12:05
- Ⅱ. 開催場所: Zoom 形式
- 田. 出席者:椎原正次、上原衛、金子勝一、毛利進太郎、石田修一、今井正文、上西啓介、川中孝章、佐々木桐子、鄭 年晧、田畑智章、長野寬之、林 誠、柊 紫乃、三森八重子、村山賢哉、柳田義継、稲永健太郎、奥井秀樹、近藤高司、今野 勤、佐藤 修、曽我寬人、谷崎隆士、東海詩帆、中井秀樹、永松陽明、成川忠之、西口宏美、深澤琢也、堀江育也、松岡公二、水上祐治、村山誠、薮内賢之、山下洋史監事)塩出省吾、松丸正延 記録者:中井秀樹(敬称略)

Ⅳ. 審議事項

- 1.2021 年度第5回議事録の確認(柳田): 椎原会長より報告事項の繰越金の処理に対して電子論文投稿・査読システムに関する確認があった。特に異議なく承認された。
- 2. 会員の入退会について(柳田): 特に異議なく承認された。
- 3. 第68回全国研究発表大会の準備状況について(永松): 今大会の準備状況について説明され、特に異議なく承認された。
- 4. 第69回全国研究発表大会について(佐々木): 今井理事より大会案内を行う JAMS ニュースの発行時期について確認があり、実施時期などについてメールで予告を行うべきとの意見が出された上で特に異議なく承認された。また、上原理事より対面実施となる場合、所属大学方針などで参加できない場合や、状況の急変により対面実施ができない場合に備えたプランの必要性について意見があった。また曽我大会実行委員長より、準備状況についての説明が行われた。
- 5. 第43回通常総会議案書について(柳田):通常総会議案書について説明され、特に異議なく承認された。
- 6. 役員選出委員会の設置について(椎原): 役員選出委員会の設置が提案され委員長に柳田常任理事が就任することが承認された。次回理事会までに柳田委員長が委員と立会人の候補を選出することになった。
- 7. その他①会員情報更新について(柊):会員情報更新のお願いと年会費請求の案内を別便で行う計画になっていたが、年会費請求の案内が遅れたので改めて検討した。上原副会長より予算の削減額も小さいことからリスクを低減する意味で予定通り別送する意見がだされた。審議の上、予定通り別送となった。

V. 報告事項

- 1. 評議員会について(椎原): 評議員 27 名に出席いただき、総会議案書の説明を行った後に、学会運営について意見を伺った。第4 号議案の予算案について、今年度は赤字予算になっていることが質問され、40 周年記念事業、役員選挙および Zoom 利用の費用が必要であることを説明した。秋の大会についてオンライン開催か対面開催かについての質問があり、対面開催で進めていることを報告した。さらに、教員募集の広報についての質問があり、ML で会員に知らせることができるので、担当の広報委員会に確認していただくように説明した。
- 2. 総会での役割確認について(柳田):総会進行について、役割分担の確認と進行について説明された。
- 3. 全国大会後に実施する学会員情報更新(郵送)について(柊): 資料の通り説明された。なお、今後組織委員会で確認し、若干の修正が行われる可能性があることもあわせて報告された。
- 4.日本経済学会連合創設70周年記念事業への寄稿について(椎原):資料の通り論文が掲載されたことが報告された。川中常任理事より詳細な説明が加えられた。
- 5. その他①年会費の支払い方法について(柊):会費の支払い方法について確認があった。

第69回 日本経営システム学会 全国研究免疫大会 プログラム

※学内に入られる際には、検温と手指消毒にご協力ください。また、学内ではマスクの着用をお願いいたします。 [10月 1日(よ)] <u>曼伯爾地 10:00~(場所:劉滕公立大学 IF アリウム)</u> 時 回 会地 10:30~120 理事会 (IF 第1会議業) 12:30~1245 (水間・名乗員会 (18)数金 で10:30~1245 (水間・名乗員会 (18)数金 10:3数金 ゼミ室)

1 1	2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
時間 12:45~13:00	会場(1F 大講義室2) 実行委員長投資 創路公立大学 会長挨等 大阪工業大学 土地が生物 創設ペパー・中	蘭我 寬人 椎病 正次 小吃 6.24								
13:00~14:00	1 日本大大グ 別的なコントナーナヤ 基間構演:「貿易投資品飲事例にみる、」 日本貿易振興機構 お客様サポート部 「	ウロイナップ はいません 本の国際アンネス制向 コナ地・ウライナ 破攻下の日本企業の国際アンネス制向 総投資 品級 に 二 当 発 氏	2.本ス動向」							
14:00~14:10	П				*	翻				
盤	A会場 2発表 (一般:1F121教室)	B会場 2発表 (一般:1F 122教室)	C会場 2免表 (一般:1F 大酵珠室1)	証金	D会場 3発表 (学生:2F 201教室)	E会場 3発表 (学生:2F 202教室)	F会場 3発表 (学生:2F 203教室)	G会場 3免表 (学生:2F 204数室)	証金	H会場 3発表 (一般:1F123教室)
	司会 日本大学 鈴木 貴大	司会 城西国際大学 成瀬 健一郎	司会	n- n-	司会 青山学院大学 蔵本 薫	司会 東海大学 田畑 智章	司会 愛知産業大学 丸山 宏	司会 東京都立 東山 博之		司会 上智大学 権 善喜
14:10~14:40	ニューノーマル研究 部 TRP S時代の製薬特計 デッシュ		6慮した二値5	14:10~14:30	データクレンジング実施計画におけるMEM 法を用いた対象範囲決定に関する一考察	電子チケッNこ付加価値を与えた際の顧客 の思い出価値向上に関する提案	住民の声を活用したEBPMの可能性	メタヒューリスティクスを用いたプレカット材倉 単連用効率化アルゴリズム	14:10~14:40	ニューノーマル研究部会: ニューノーマル時代における医薬品特許の 課題
	*大阪大学 三森 八重子	* 駿知淑徳大学 路田 邦裕 駿知淑徳大学 上原 衛	*上館大學		*日本大学 北海道大学 第田 雄基 日本大学 水上 祐治	*立命館大学 山口 楽 立命館大学 湯口 学	* 摂南大学 幾谷 莱桜 摂南大学 久保 貞也	*近畿大学 有野 正英 近畿大学 谷崎 隆士		*日本大学 加藤 浩
			1	14:30~14:50	大学生を対象にした「積み上げ型学習法」 の集中力推持効果の実証研究	空 顕機製造企業におけるオーブンイノベーションの特徴に関する研究	先端半導体材料における情報開示と収益性に関する一考察	ディープラーニングを用いた自動車販売予 測の構度向上		
14:40~15:10	ニューノーマル研究部会: 海外子会社における不正会計事例の分析 ッグルーフがパナンス及び内部統制の視点から~	Vの應思決定(effectuation とcausation)と 議尺度の関係 移式知・醫黙知・実践知のウエイトと知識ス アー	FOR法のアルゴリズムの後いこよる過好度への影響 の影響 、~FOR予磨度に着目して ~		*日本大学 谷 晃夢 日本大学 水上 祐治	*立命館大学 藤木 恒一郎 立命館大学 鴻口 学	*山口大学 報引 康介 山口大学 岡本 和也 大阪大学 御堂 養埔	*近畿大学 西 崇志 近畿大学 片岡 隆之	14:40~15:10	ニュー/ーマル研究的会: 蘇薬物件を解析して得られた知見・時報書からの売り 上げ予別、国毎の特許成立の比較と手別、及び Cond-19前後での製薬物幹の比較
	* 法政大学 石島 隆	* 整知波德大学 - 庭田 - 邦谷 最知波德大学 - 上原 衛	* 京都西山短期大学 山田 洋巴 整知工業大学 福澤 和久 爱知工業大学 小田 哲久	14:50~15:10 #	有価証券報告書をもとにした日本企業にお ける「知の探案」活動の規定因の抽出 - 共 分散構造分析を用いた因果モデルの構築-	EUN 装置製造企業ASMLのオープンイン スーションの特徴の研究	日本企業の英文有価証券報告書における MD&Aパートの可談性とトーンが将来業績に与える影響	ディーブラーニングを用いた段歌時間自動 抽出アプローチに関する研究		*東京国際工科 上條 浩一
					*日本大学 梶 神太郎 日本大学 水上 祐治	* 立命館大学 海 東線 中島館大学 湖口 祥 諸国女子大学 品三 略介	* 神奈川大学 川磯 貴彬 神奈川大学 村上 聞 神奈川大学 小村 囲催子 神奈川大学 小村 田稚子	*近畿大学 谱水 智大 近畿大学 片岡 藩之		
15-10~15-20	06				**				15:10~15:40	
重生	A会場 2発表 (一般:1F 121教室)	B会場 2発表 (一般:1F 122教室)	C会場 2発表 (一般:1F 大講義室1)	距盤	D会場 3発表 (学生:2F 201教室)	E会場 3発表 (学生:2F 202教室)	F会場 3発表 (学生:2F 203教室)	G会場 3発表 (学生:2F 204数室)		ニューノーマル研究的会:
	司会 整知工業大学 柊 紫乃	司会 羅東学院大学 本田 正業	司余 京都四日后期 十二 三十二 三十二 三十二 三十二二 三十二二二二二二二二二二二二二二二二		司会 小權商科大学 西村 友幸	司会 超江 齊也	司会 立命館大学 長平 彰夫	司会 上智大学 山下 選		子手手 イーン・あるか トラカフにある 乳DX 表路
15:20~15:50	商店街のWeb・ソーンヤルメディアを活用した情報発信におけるコンテンツに関する研究	ファジィ集合に対する知 子情報路モデル	人態センサーを利用したデジ の効果測定方法の改良	15:20~15:40	国性が實料形成に与える影 5一考察	子どもの発達障害の初診待究 発 (一 保護者の行動から病院 影響 一)	ネット・カンファレンスにおける 業業績に与える影響	エフェクチュエーション的特徴の特徴		*北見工業大学 藤井 享
	*横浜商科大学 – 柳田 養継	* 雖知淑德大学 上原 聋 题知谢德大学 路田 郑祜 明治大学 山下 洋史	*期谢入华 郑谢入华 豫华 兼获		*日本大学 島田 漢矢日本大学 外上 裕治	*立命館大学	* 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	*東北大学 伊藤 排介 東北大学 石田 第一		
			1	15.40~16.00	ゲーム実況動画における再生数向上の要因に関する研究・製作者の意図と視聴者 の興味の整合性検証・	気候区分がパプートレインの電動化普及に与える影響のシステム分析	財務指標を考慮したグラフネッ・ケワークによ る株価変動予測	輸入制限措置の発動が企業行動に及ぼす 影響について		
15:50~16:20	20 企業の国際分業と鉄道の活用に関する研究	知識尺度を用いた多因子情報路モデルニよる投資銘将選択比率の決定	データの質改善が与えるA性能と経済性の 評価 ~太陽光発電設備容量ボテンシャル 推計システムの事例~		米日本大学 滅谷 陽 日本大学 水上 祐治	*立命館大学 福留 未菜立命館大学 溱 宣明	*青山学院大学 WUYUANJAN 青山学院大学 颜本 蘸 青山学院大学 颜本 蘸	*東北大学 培諭 草一 東北大学 石田 修一		
	相 類 排	* 聲知淑德大学 上原 衛 變知淑德大学 廢田 邦裕	*福島大学 会田 副 福島大学 福口 良之	16.00~16.20	リコール情報をもとにしたドイツ系自動車メーカー3社の故障傾向に関する一考察	- 宇宙機関におけるオープンインベーションモデルの発展過程	新商品の競争環境とイノベーター理論におけるコーゲー相互作用を考慮したキャズム・ウラックの検出	Covid-19による中国経済への影響分析		
					*日本大学 遠藤 尊之 日本大学 水上 祐治	*立命館大学 布施 哲人立命館大学 溱 直明	*青山学院大学 岩田 強 青山学院大学 跳本 議 青山学院大学 熊谷 飯	* 東海大学 劉 シュギ FR: (株) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大		
16:20~16:30	30				茶					

G会場 3発表 (学生:万 204教室)	司会 島根県立大学 村山 誠	PC量販店における顕客のセグメンテーション	*東海大學 大祿 圭介 東京都立庭康法勝 九山 博之 大學大學院大學 東海大學 田留 智舞	商品レビューデータを用いたポジショニングマップ作成	*東海大学 SHEN HONGWEI 東京都立座業技術 大学大学院大学 九山 博之 東海大学 田畑 智章	ニュースデータを利用した企業体価の予測 モデル	*東游大学 香葉 記 東京都立屋南北部 大学大学記入学 東部大学 田笛 智輝			
F会場 3発表 (学生:2F 203教室)	司会 大阪工業大学 椎原 正次		* # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	OARTによる総合物社との課質者特性の比 商品レビューデータを用いたポジンョニング 収分析	* # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	経営者予想の予想顕差を考慮した不正会 計検知モデルの検知精度	*神奈川大学 佐藤 夏輝 神奈川大学 小村 田唯子 神奈川大学 平井 裕久			
E会場 3発表 (学生:2F 202教室)	司会 産業能率大学 高坂 一郎	従業者後のララスター分析による地域産業 政策立業の可能性と課題 会計権知モデルの構築と構造	*福島大学 畢 堅人福島大学 前田 潰夷 福島大学 前田 潰夷 福島大学 國分 一崇福島大学	地域PV股債容量ボテンシャル推計における地域産業構造とAI単別精度の関係	*福島大学 前田 清真 福島大学 樋口 良之 福島大学 國分 一典	環境パフォーマンス指標と企業価値との関 連性についての分析	*大阪大学 岸 和功 大阪大学 上西 啓介			
D会場 3発表 (学生:2F 201教室)	司会 摂南大学 久保 貞也	特許データに基づくプロックチェーン技術の 特徴抽出と適用分野	*日本大学 田中 涼麻 日本大学 水上 祐治	社会基本生活調査に基づくスポーツを中心 とした地域格差と生活環境に関する定量的 分析	*日本大学 山口 選續 日本大学 水上 祐治	スポーツコーチング型PAUI操による選手と コーチのマッチングの最適化モデルの研究	*日本大学 漢辺 社日本大学 水上 祐治			
超當		16:30~16:50		16.50~17:10		17:10~17:30				
C会場 3発表 一般:1F 大講義室1)	永松 陽明	的とした宇宙環境税	漆 宣明 布施 哲人		属人的作業を積極活用する持続可能な強い現場のLKみの研究	導口 华 赤城 弘一 養下 武 因止 顧久		日本の隠れたチャンピオン企業の新製品開発の成功に与えるFFEの影響	中田名 新田 多	
0金 1::倒一)	司会東北大学	ネペースデブJJ抑制を目 導入のシミュレーション	*立命館大学 3 九州工業大学 7		属人的作業を積極活 い現場のLKみの研究	* 立命館大学 立命館大学 三藤重工業 ダンゲント エネ大学		日本の隠れたチャンピオン企 発の成功に与えるFFEの影響	*立命館大学 東北大学 立命館大学	
B会場 3発表 C会 (一般:1F122教室) (一般:1	司会	②学官連携による落造りを通した地域活性化スペースデブが耐を目的とした宇宙環境税の取り組み (単)の取り組み			参目的ファジイランダム双行列ゲーム に野場のLK4の研究	*公古屋市立大学 矢野 均 * 北舎館大学 「白の館大学」 「白の館大学」 「自参館工業 「ウ・ヴ・ブ・エネ・ス・フ・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・		日本の様定原差の計測 発の成功に与えるF	*型油產業大学 丸山 宏 *立命館大学 東北大学 立の館大学	
	上原衛	マレチシラベニおけらRoboic Process 業学年温報による洒遊りを適した地域活性化、スペースデンが即制を目 Automation 利用の有効性 暴人のシミュレーション	柱 本 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大			大野 均			米山 宏	

※学内に入られる際には、検温と手指消毒にご協力ください。また、学内ではマスクの着用をお願いいたします。 TORPS (日) 等 4 番目 830~(番馬・雷金な大巻に アレビム

[10月2日(日) 年	【10月2日(日)午前】要付開始 9:30~ (場所:網路公立大学1F アドリウム) A A 会場 8条数 時 間	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	場 3発表		#	D&t	D会場 4発表	日会場 3発表	***	- F	F会場 4発表
	司会	- A	12.5 秋至/			10条		14年177 777 1777 1777 1777 1777 1777 1777		7: 王士)	(憲後607)
10:00~10:30	神戸学院大学 毛利 進太郎 半導体デバイス市場の多量解像度解析 ~ Wavelet法による。シリコンサイクル。の周期 変動の考察 ~	A11	佐々木 相子絡に関する一考察		10.00~10:20	福知山公立大学 ツイッター分析によっれ選択の定量的手 の一要素「かっこい	猫知山公立大学 鄭 年館 ツイッター分析による言葉の概念抽出と語れ、派定の定量的手法の提案・消費者意識 の一要素(かっにない)の概念を題材として-	東北大学 Effects of ESG disclo Professional hivestor		豊権創造大学 搬送作業を伴うジョ グ問題に対するハ ヒューリスティック解	曹権創造大学 今井 正文 機送作業を伴うジョブショップストジュー!!ン グ問題に対するクレーン干渉を考慮した ヒューリスティック解法
	*FIM/サーチ インスティ チュート	* 開端大牛 排 大牛牛	寺本 佳苗 吉田 健一郎			* E E E E E E E E E E E E E E E E E E E	幕田 事本 本子 中間 まままま おままま はままま はままま おお	*	ロッソレム 中野 雑史	* 神奈三大学 神奈三大学	小林 奉祐 片相 英樹
					10.20~10.40	コロナ福における家 量権移と消費者目 関係 - 日本の家庭 種を題材にして-	エコナ湖における家庭用ゲーム機器の販売 量准移と消費者目線での各機種の特徴の 関係 - 日本の家庭用ゲーム機器メーカ3機 種を題材にして-	A Study on the educational DX for improving employment skills	al DX for	食材・料理の提供労 食の軟立最適化問 ティック解法	食材・料理の提供資度を考慮した学校給食の軟立最適化問題に対するヒューリスティック解法
10:30~11:00	局所的な遅れのないスケジュール生成法を組み込んだGALに計する交叉の再設計	名 ソーシャルメディアに 国家	ソーシャルメディアによる懸体のあ扱れ道묘の			* = = * = * * * * *	野三 冰大 冷上 枯部	* 無某大學 大學 無其大學 再期	祖祖 子	* 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 声 三 大 大 三 大 六 六 十 六 十 六 十 十 十 十 十 十 十 十 十	付内 ひまわり 太田 和条 宇野 剛史 片相 英樹
	*大阪工業大学 椎原 正次	* 法投入体 法投入体	木馨 崇楽 踏上 茂光		10:40~11:00	整情労働理論によるコン 対象にした心理的負担に コンゲーエンスペアの従 調査を整材として-	物情が動理後によるコメニンスストの収集者を 対象にした心理的負担に関する一参数・国業地方の コメニコンスストの従業員を対象によびンケート 認言を題なたして一	SNS-type programming learning using chatbots to solve poverty issues in the Philippines		大学生消費者の職イメージ及びロイヤリ語分析	大学生消費者の購買行動に対する韓国の イメージ及びロイヤリティの影響に関する実 証分析
						* = = * = = * = * = * = *	糖谷 插齿 米卜 枯裕	* 無	雅 英	* 創路公立大学 創路公立大学	北田 実希 暗我 寬人
11:00~11:30	東京証券取引所における ティックサイズ変更の効果検証	経営品質科学研究部会: 熟練請負技能者の「社員化、 ライのカタストロフィー・モデル	経営品質科学研究部会: 熟練請負技能者の「社員化」に関するバタフライのカタストロフィー・モデル		11:00~11:20	養源依存理論を用いた ジン的品メーカーの力展 察 - 自動車的品の内製	質療依存理論を用いた日本の自動車メーカーとエンンン的品メーカーの力関係及び存進業等能力の一参繁・自動車部品の内製材と抹水池判断の選挙・			大学生消費者の海 ショナル・アイデンテ 影響に関する実証:	大学生消費者の海外製品購入に対するナショナル・アイデンティティと文化的知性の 影響に関する実証分析
	*東京部立産業 技術大学院大学 東海大学 田笛 智筆	*産業能率大学 明治大学 上智大学	京 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東			* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	張豫 水上 枯治			* 創路公立大学 釧路公立大学	河縣 雷勢爾我 寬人
								茶			
11:30~11:40					12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 1	5 2	D会場 3発表 (学生:2F 201教室)				
						司会法政大学	諸上 茂光				
11:40~1210					11:40~12:00	日本におけるDX銘: る一考察	日本におけるDX 銘柄株の経営効率に関する一考察				
						* ====================================	春田 翼 水上 祐治				
					1200~12:20	特性要因図を基に を目的としたフレー	特性要因図を基にしたビジネスモデル創出 を目的としたフレームワークの提楽				
12:10~12:40						* === ** ** **	遊失 基本 大				
					12:20~1240	コロナ福とDX推進. ス授業の実施と学5 大学生を対象とした して-	コロナ協とDX推進局面におけるハインレック ス授業の実施と学生の学習意欲・関東の 大学生を対象としたアンケート調査を題材と LC-				
						**************************************	禁順 光 米上 枯 沾				
12:40~13:40			休憩·各委员	額·各委員会(101教室~107教室、ゼミ室)							

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日時: 2022年9月3日(土) 15:00-17:00 開催場所: ZOOMによるオンライン会議形式

https://us02web.zoom.us/j/85377994431?pwd=a29YaEhWSkpDT1Niak1vSUJ3bTJDQT09

ミーティング ID: 853 7799 4431 パスコード: 655488

発表予定者:

(1)「ニュースデータと機械学習による企業株式の予測モデル」

横溝 凱 氏 (東海大学), 丸山 博之 氏 (東京都立産業技術大学院大学), 田畑 智章 氏 (東海大学)

(2)「TAR モデルを用いた Covid-19 による中国経済への影響分析」

劉 妹凝 氏 (東海大学), 丸山 博之 氏 (東京都立産業技術大学院大学), 田畑 智章 氏 (東海大学)

(3)「実店舗と EC 店舗における併売パターンの比較」

髙木 優津樹 氏 (東海大学), 田畑 智章 氏 (東海大学)

(4)「共分散構造分析を用いた日本企業における「知の探索」活動の規定因の抽出」 梶 祥太郎 氏 (日本大学)、水上 祐治 氏 (日本大学)

連絡先:田畑 智章(東海大学) TEL.03-3441-1171 (代表) /E-Mail:tabata@tokai-u.jp

":金子 勝一(山梨学院大学)TEL.055-224-1337/E-Mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ: http://www.jams-web.jp/information/sect mm 2022.html

ニューノーマル研究部会(知的財産分科会)のお知らせ

開催日時: 2022年9月17日(土) 14:00~15:30

開催場所:Zoomを用いて開催

講演タイトル及び講師:「ASEAN における知的財産制度の動向」

黒瀬 雅志先生(弁理士 黒瀬 IPマネジメント代表)

参加方法:以下のURLから出席可否の登録をお願いしております。

https://forms.gle/7zEKUMaesFJuCUFQA

参加登録者には後ほどZOOM 招待状をお送りします。

※ご不明な点がございましたらご連絡ください。

連絡先(幹事): 三森八重子· 大阪大学招聘教授 dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp ニューノーマル研究部会 2022 年度第 6 回会合(通算第 12 回)(知的財産分科会)

研究部会 Web ページ: http://www.jams-web.jp/information/sectnn2022.html

ヒューマンリソース(HR)研究部会のお知らせ

開催日時: 2022年9月24日(土) 15:00-17:00 開催場所: ZOOMによるオンライン会議形式

発表予定者:調整中

連絡先(幹事): 金子勝一(山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ: http://www.jams-web.jp/information/secthr2022.html



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703

TEL03-3371-5324 • FAX03-3371-5185

E-Mail: keieisys@jams-web.jp